

平成二十五年度入学者選抜試験問題（教育文化学部・国際言語文化課程）

小論文

推薦入試 II

注意事項

- 一 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 この問題冊子は、四ページあります。解答用紙は一枚あります。問題は一題二問あります。二問すべてに解答しなさい。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 三 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入しなさい。
- 四 解答は、解答用紙の該当欄に記入しなさい。
- 五 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 六 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

本文省略

(佐藤賢一 『英仏百年戦争』より)

問一 筆者が傍線部(B)および傍線部(C)のように考えている事態の内容を、「百年戦争」および「シェークスピア」という語を用いて、一〇〇字程度で説明しなさい。

問二 日本文化の世界への発信や各国文化の交流を進めるうえで、筆者が傍線部(A)で述べるような衝動に対して、私たちはどのように向き合えばよいか。あなたの主張を六百字以上八百字以内で述べなさい。